

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)光町2丁目ビル			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境			0.40		-	3.1
1 音環境		2.0	0.15	2.4	1.00	2.3
1.1 騒音		3.0	0.49	3.0	0.50	
1.2 遮音		1.1	0.49	1.8	0.50	
1 2 開口部遮音性能		1.0	0.95	1.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	0.05	1.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.03	3.0	-	
2 温熱環境		2.6	0.35	3.0	1.00	2.9
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.59	3.0	0.63	
2 外皮性能		3.0	0.36	3.0	0.38	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.05	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		2.4	0.25	3.4	1.00	3.2
3.1 昼光利用		1.8	0.50	2.9	0.50	
1 昼光率	住戸の昼光率=1.8%	1.0	0.60	4.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	1.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		3.0	0.50	4.0	0.50	
1 昼光制御	カーテンとバルコニー(庇)を組み合わせることで昼光を制御可能。	3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		-	-	-	-	
3.4 照明制御		-	-	-	-	
4 空気質環境		3.2	0.25	3.8	1.00	3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.59	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	ほぼ全体的にF☆☆☆☆を使用している。	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		2.0	0.39	3.6	0.38	
1 換気量		3.0	0.48	3.0	0.33	
2 自然換気性能	居室面積に対して十分な広さの換気有効面積を確保している。	5.0	0.03	5.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.48	3.0	0.33	
4.3 運用管理		2.0	0.03	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		1.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.8
1 機能性		2.9	0.40	3.0	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		-	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	-	-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		2.8	0.30	3.0	1.00	
1 広さ感・景観		1.0	0.04	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		2.0	0.04	-	-	
3 内装計画		3.0	0.91	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.8	0.30	-	-	2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		2.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		1.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.6	0.20	-	-		
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-		
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性				2.9	0.30	2.8	1.00	2.8	
3.1 空間のゆとり	3.1 空間のゆとり			1.8	0.04	2.6	0.50		
	1	階高のゆとり		1.0	0.60	3.0	0.60		
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	2.0	0.40		
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.04	3.0	0.50		
	3.3 設備の更新性			3.0	0.92	-	-		
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-		
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-		
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-		
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
	Q3 室外環境(敷地内)				—	0.30	-	-	2.2
	1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30	-	-	1.0
	2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性				—	-	-	-	3.2	
LR1 エネルギー				—	0.40	-	-	3.5	
1 建物外皮の熱負荷抑制				2.7	0.20	-	-	2.7	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.87 住宅(専有部) 0.98	4.2	0.50	-	-	4.2	
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEIm=0.87	4.0	0.13	-	-		
集合住宅の評価(3c)			一次エネルギー消費率=0.98	4.3	0.87	-	-		
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価				3.0	0.13	-	-		
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	-		
集合住宅の評価				3.0	0.87	-	-		
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	-		
LR2 資源・マテリアル				—	0.30	-	-	2.8	
1 水資源保護				3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水				3.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-		
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				2.6	0.60	-	-	2.6	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.11	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			—	3.0	0.22	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			—	1.0	0.22	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			LGS+ボードなど解体時に分別しやすい工法としている。	4.0	0.22	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-		
1 消火剤				-	-	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-		
3 冷媒				3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境				—	0.30	-	-	3.3	
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率=78%	3.8	0.33	-	-	3.8	
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-		
1 雨水排水負荷低減				-	-	-	-		
2 污水处理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 交通負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 周辺環境への配慮				3.1	0.33	-	-	3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-		
1 騒音				3.0	1.00	-	-		
2 振動				-	-	-	-		
3 悪臭				-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-		
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-		
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				3.7	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			光害ガイドラインのうち一部を満たし、屋外広告物は過半を満たす。	4.0	0.70	-	-		
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-		